

元気と笑顔をとどけます！

いはら
広報

2020 December 12
令和2年 Vol.858

特集
ふるさと井原の未来を創る
ひとつづくり事業



この光が僕らの想い

ミナクルネ点灯式の日、初出品の井原中学校の作品を見学に来た同校生徒たち

今月は、井原で活躍する人がたくさん登場。僕も今後とも頑張るぞ。



井原市
マスコットキャラクター
でんちゅうくん

目次

特集	
第1章 現状と課題	P3
第2章 事業の目標と推進体制	P4
第3章 ひとつつながり学び合う	P6
最終章 将来展望	P8
井原市自治功労表彰	P10
年末年始のお知らせ	P12
まちのわだい Photo News	P14
市民のひろば	P16
スクール	P18
情報のひろば	P20
星から宇宙へ 今月のおすすめ本	P28

携帯電話などQRコードの読みとり機能のあるカメラで撮影してください。



◀井原市ホームページ
QRコード



◀広報いばら
(PDF版)QRコード



◀市内の防災・防犯
などの情報を知らせる
井原市メール配信
サービス登録QRコード

※[ibara@xpressmail.jp]に空メールを送信すると、設定をするためのメールが返信されてきます。

特集

ふるさとと井原の

未来を創るひとつづくり事業

令和元年度から始まった「ふるさとと井原の未来を創るひとつづくり事業」。(以下「ひとつづくり事業」とします。)

民間企業、行政、教育機関、市民の皆さんの産・官・学・民の連携で取り組みが行われています。このひとつづくり事業は建物の整備など、成果品としての「モノ」がありません。このため、普段携わっていない人には分かりづらい事業であるかもしれません。

今月の広報いばらでは、このひとつづくり事業がどのような目的で行われているものなのか、現在の活動状況や専門家の意見も伺いながら紹介します。

第1章 現状と課題

見通せない将来

AIや第5世代の移動通信システムなど情報通信技術の進歩により、新たなサービスや商品が生み出され、より便利な生活が可能になることが期待されています。

一方で格差の拡大、国家間の対立、分断など社会情勢がますます複雑化していることに加え、気候変動や地球温暖化防止のための二酸化炭素排出抑制など、成長ありきであった過去の経験や知識だけでは対応できないことも多く、将来を見通すことが難しい状況が続いています。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会経済状況や日常生活に深く影響しており、人との関わり方、働き方などが大きく変化しています。

少子高齢化・人口減少

日本全体が人口減少に転じ、本市でもさらなる少子高齢化や人口減少が進行

しており、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、20年後には本市総人口は2万9千人弱となり、現在と比較すると約3割減少し、このうち20歳未満の人口は約4割減少するとされています。

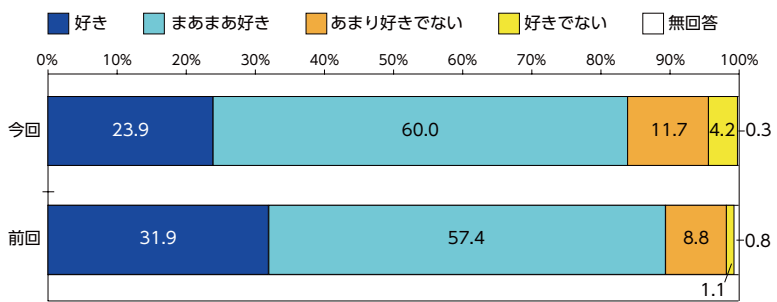
少子高齢化と人口減少は、小地域での行事などの担い手不足にとどまらず、労働力不足が地域経済全体へ影響し、地域経済の縮小がさらに少子化や人口の流出に拍車を掛けてしまう恐れがあります。

こうした中、本市では第二期となる「元氣いばらまち・ひと・しごと創生総合戦略」を本年度中に策定し、第1期に引き続き、人口減少を抑制するための移住・定住対策など諸施策を推進していくこととしています。

子どもたち自身は

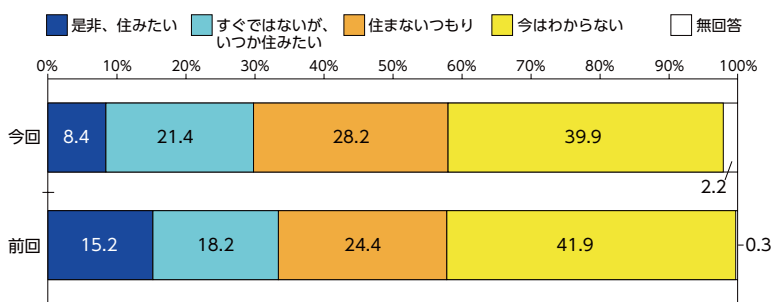
7月に高校生を対象に実施したアンケート調査では、本市が「好き」あるいは

井原市についての思い



「まあまあ好き」と回答した割合が約84%と大多数を占めるものの、5年前の調査と比較すると5.4ポイント減少しています。また、進学希望者を対象とした、卒業後の本市への居住意向の設問では「是非住みたい」「すぐではないがいつかは住みたい」との回答が5年前と比較して3.6ポイント

進学した学校を卒業後の井原市への居住意向

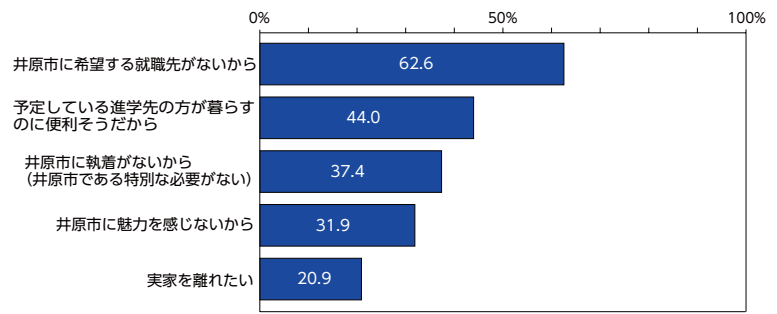


ト減少しており、本市への愛着の低下が見られるほか、将来住むつもりがない理由としては、希望の就職先がないことが6割を占めています。

未来のために

先行きの見通しが難しい状況でも、子どもたちがそれぞれの個性を発揮して、

「住まないつもり」と回答した理由 (3つまで選択、結果のうち主な理由を表示)



生き生きと成長することを願わない人はいないと思います。また、子どもたちが進学や就職のため井原市を離れることを、人口減少の抑制を理由に否定することもできません。

そんな中、子どもたちの将来のため、井原市の将来のため、いま私たちができることは...

第2章 事業の目標と推進体制

1. 基本理念

まちづくりの主役は「ひと」

井原市第7次総合計画の基本理念は「輝くひとと未来創造都市 いばら」。

これには「一人一人が個性や能力を發揮しながら、社会のさまざまな分野で活躍し、未来を創造する」

まちを目指すという想いが込められており、ひとつづくり事業もこの基本理念が根底にあります。

2. 事業の目標

井原「志」民の育成

この事業では「ふるさと井原を愛し、ふるさと井原



のために実行する」人材である「井原「志」民の育成」を目標に掲げています。

さらにこの事業を通じて「志」を持つ人たちの「志縁」コミュニケーション」の形成を図ることで、まちづくりにつなげていくことを目標にしています。

非認知能力≠井原「志」民力

学力テストの点数のように数値で認知できる能力を認知能力といいますが、数値で表せない能力を非認知能力といいます。

思考力、判断力、表現力や、学んだことを人生や社会に生かそうとする人間性などがこれに当たり、先行きが見通せない中でも、たくましく生きていくために必要な資質・能力といえます。

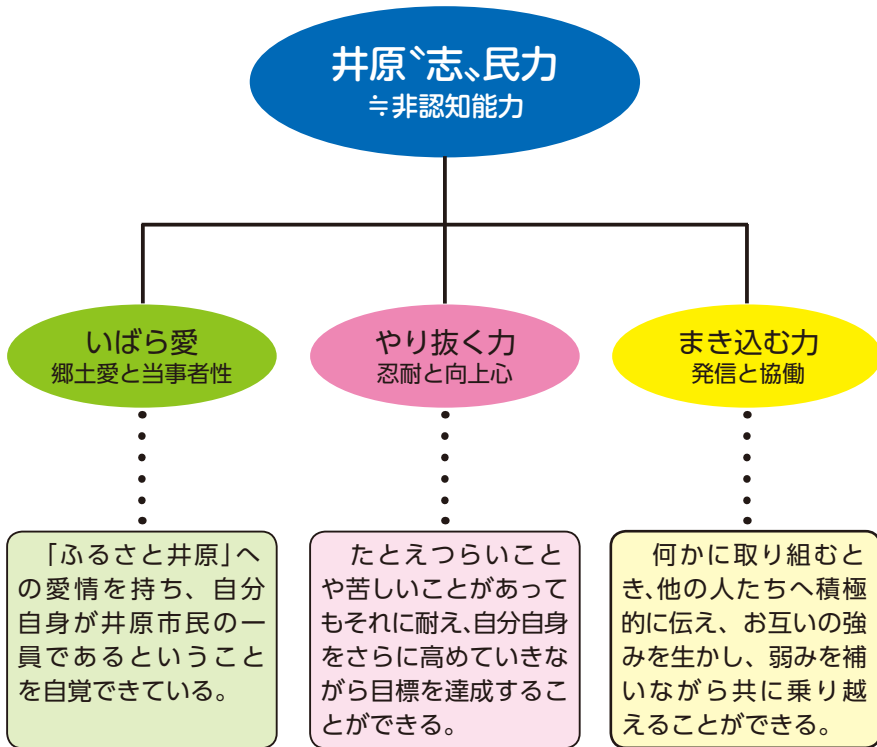
この事業では、非認知能力を下図のように井原市独自に集約・整理し、井原「志」民力と定義しており、こうした視点で子どもたちを育んでいくという目標を関係者全員が共有しながら、鋭意努力しているところです。

3. 目標表現の手段

ワーク&ライフ

キャリア教育

子どもたちが非認知能力を獲得するためには、学校教育だけでは限界があります。このため、地域で活躍



している大人たちとの交流や対話を通じて、職業観（ワーク）、人生観（ライフ）を学び、年齢に応じて地域と関わりながら将来の自分の生き方（キャリア）を考える機会を設けています。

推進体制の整備

本年度、学校と地域をつなぐ組織として、各学校区および各小学校区に「ひとつづくりネットワーク運営協議会」を設置し、地域ごとの目標を共有しながら、特色ある事業に取り組み始めています。

また、義務教育と高等学校、さらには岡山大学や倉敷芸術科学大学などの高等教育機関との連携を強化し、専門的知見からの助言を受けるとともに、人材交流を図っています。

事業のロールモデル

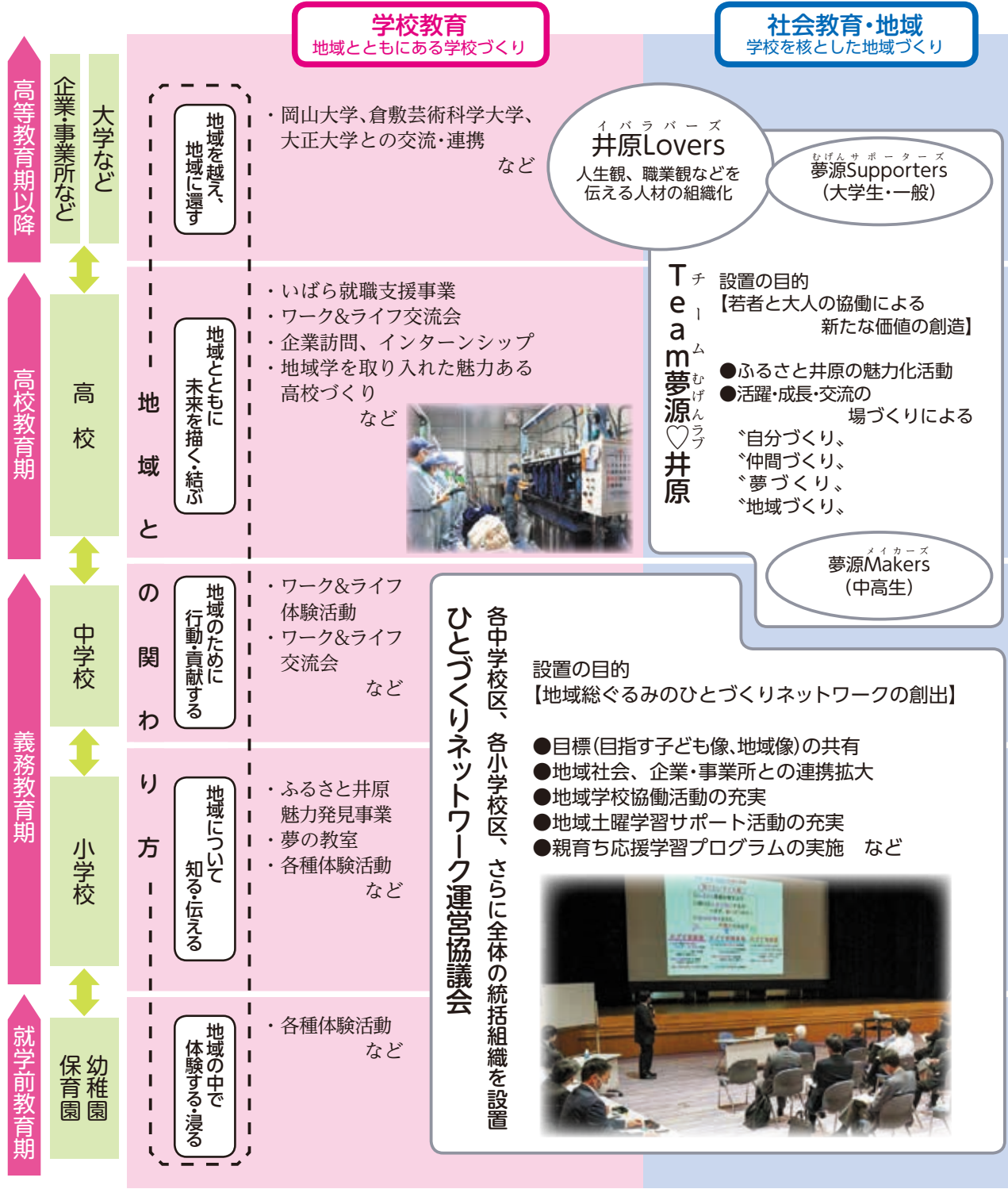
人は誰でも「こんな人になりたい」という手本（ロールモデル）を持つとされています。

地域で活躍する中高生を中心とした「Team夢源♡井原」や、子どもたちに職業観、人生観などを伝える「井原Lovers」がこの事業のロールモデルです。こうした井原「志」民力を持った人たちが事業をリードしています。

ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業

全体イメージ図

目標 ふるさと井原を愛(I)し、ふるさと井原のために実行(D o)する井原への確かな『IDentity』をもった人財【井原`志、民】の育成とそうした志でつながる【志縁コミュニティー】の形成を図る。



第3章 ひとつがつながり学び合う

井原中学校区ひとつくり ネットワーク運営協議会では、井原商工会議所青年部と連携し、井原中学校の2年生の生徒が、学区内の幼稚園児、小学生たちにも協力を得て年末の井原駅前を彩るミナクルネへ、作品を展示しています。

この取り組みに関して、それぞれの立場からお話を伺いました。

井原中学校

地域連携担当教諭

奥聖さん(46歳)

学びの輪が広がった

本年度、井原中学校区のネットワーク運営協議会の担当になりましたが、当初は小学校や地域と連携することに對して、どこから手を付けていいのか分からず、さらにはコロナ禍も



奥聖さん



ミナクルネの準備をする生徒たち

重なり、一時は何もできないのではないかと不安でいっぱいでした。そんな中、協議会のコーディネーターでもある商工会議所青年部の方からミナクルネに参加してはどうかと提案があり、すぐに動き始めました。

今回の活動を通じて、

子どもたちは井原市の特産品などを知るだけでなく、地域で活動している人たちの想いも知ることができました。また、展示する作品は、会場を訪れた人に喜んでいただくためにどうすればいいか、生徒たち自身が考えたものです。教職員が当初予想していたものより素晴らしい作品ができて驚いています。

活動に当たって、まず一步を踏み出したことで、人が

つながり、それぞれの情報や得意分野がつながり、学びの輪が広がっていくことが実感できました。

これからも地域との関わりを広げて子どもたちの成長につなげたいですね。

井原中学校2年

中山基葵さん(14歳)

大人の想いに感銘

ミナクルネがどんなものか知らないところからスタートしましたが、商工会議所青年部の方から、このイベントが全てボランティアで、地域を盛り上げたいとの想いで取り組んでいると聞いて感銘を受けました。その想いも受けて、僕たちも訪れる人に喜んで

校て域

え

学越地



点灯した中学生の作品

おうと、みんなで工夫して制作しました。休校期間を乗り越えて、みんなで協力して取り組むことができて楽しかったです。コロナに負けずに井原を元気にしたいという想いを込めた作品を、多くの人に目に來てもらいたいです。

井原商工会議所青年部会長 兼高護さん(49歳)

井原に誇りと愛着を

ミナクルネは商工会議所青年部が行う事業のひとつで、井原駅前に明かりを灯し、訪れた人たちの心が温かくなればとの想いで長年続けています。

今回、高校生だけでなく、中学生にも出展してもらいましたが、子どもたちには自分たちが手作りで行事に



兼高護さん

携わることで、まちづくりプラスになることを肌で感じてもらいたいですね。出展に当たって、青年部の活動や、メンバーの職業のことを中学校の生徒の皆さんに話す機会がありました。井原市立高校でも同じような機会があったのですが、子どもたちに説明するために我々も地域の歴史や産業のことを改めて学び、魅力を再認識することができました。私たちは、ちびっこ田中さんあつまれなど井原ならではのイベントのほか、井原を元気にしたいという気持ちでいろいろ事業を企画しています。子どもたちが井原に誇りを持ち、好きになってもらえるように、私たちにしかできない新しい風を吹かせる取り組みにも挑戦していきたいですね。



クリスマスの飾り作りを指導する渡邊さん(右)

中高生が井原の魅力を高める企画を立案、事業化するとともに、大人と子どもが関わりながら、まちづくりを通じて成長していくことを目的としたTeam夢源(以下、夢源)。ひとづくり事業が展開される前からこの組織で活動してきた2人にお話を伺いました。

夢源で6年間活動

渡邊 美和子さん(17歳)

私の生きる道は井原に

学校以外で友だちができたり、いろいろな体験ができたりのついでにいいなと思っただけで夢源に入りました。

これまで、いろいろな行事を企画してきましたが、特に



渡邊 美和子さん

達成感があったのは、中学生たちに高校生活の実情や体験を語るスクール&ライフ交流会です。これは中学生たちとのミーティングで要望が多かったことから企画して、夢源のメンバー以外の高校生にも協力を得て成功することができました。

夢源では地域の大人の方に助言をいただきながら活動していて、その関わりの中で仕事の話や人生の話なども聞かせていただく機会が多くあります。そうした交流を通じて、自分の心に刺さる励まされる言葉、自分の進路を選択する際に重要な視点や考え方を得ることができたと思います。

私は来春、高校を卒業します。以前は就職で地元を離れようかなと思っていましたが、ここ井原は私にとって居心地がとてもいいし、

子どもを根を人垣大

大人たちが生き生きしているのを知ることができたので、市内に就職して、夢源でも今度は支える側で携わっていきたくですね。

夢源および

井原Loversで活動

三宅 彦和さん(54歳)

大人が楽しむ姿を子どもに

芳井地区のまちづくりグループ「縁プロジェクト」で活動する中で、地域の活動

にもっと子どもを参画させたいとの想いが夢源と一致して、そうこうするうち夢源のサポーターとしても活動するように。その縁で井原Loversとして人生観、職業観を子どもたちに伝えるようになりました。

夢源では、大人は裏方に



三宅 彦和さん

徹し、子どもたちのアイデアを事業化しています。子どもたちは、事業を通じて小さな失敗が経験になり、次の試みに生かすとともに自信につながります。活動していて驚くのは、子どもたちが大人との関わり、地域との関わりの中でどんどん成長していくこと。加入したときは自己紹介もまともにできなかった子が、1年経つころにはメンバーをリードして議論するほどな

んですよ。

井原Loversとして学校に出向いたときは、単なる職業の話より、人生の岐路で行き先を判断するためには、いろんなところに興味や関心を持ちながら、夢を持って生きていくことが大事だと、自分のサラーマン時代や建築関係の自営の仕事の経験を交え

ながら伝えていきます。

私は学生時代に集会所の設計を地域のニーズと絡めて考える課題に取り組んでから、まちづくりに興味を持ちました。このまちを子どもからお年寄りまで、ほのぼのとした笑顔が生まれるまちにしたいとの想いで自分自身が楽しみなながら活動を続けていたら、こうしていろんな所に顔を出すことになっていました。

仕事や進学で、子どもたちの大多数が井原を一度は出てしましますが、大人たちが本気で楽しんでいる背中を子どもたちに見せて、魅力あるふるさとを心に刻んでもらいたいですね。

▼中学生に職業観を話す三宅さん



最終章 将来展望

「豊かな関係性から生まれる喜びを
未来の井原の力に」

井原市ひとづくりアドバイザー

大正大学地域創生学部教授 浦崎 太郎氏



プロフィール
昭和40年岐阜県生まれ。岐阜県立高校の教諭などを経て、平成27年4月から大正大学教授に。高校と地域の協働に関する政策提言やその体制確立に向けた支援を全国各地で展開。総務省地域力創造アドバイザーも務める。

「社会が複雑多様化する現在、子どもたちに対する教育はどうあるべきと思われませんか。」

「互いに立場を越えて、共に学び、共に創り出していく力」すなわち『共学共創』できる力を付けていくのが鍵です。

換言すれば、個別の能力を高める「足し算」よりも、関係性を豊かにしていく「掛け算」が重要になります。それは、断片化された組織や個人には全体像や未来像を把握する力や創り出す力が弱いとは対照的に、共学共創ができていく組織や集団は、全体

像や未来像をより鮮明に把握する力があるからです。

それには、幼少時から「どんな地域にするために、どのよう役割を果たし合っているか」を地域の多様な人々と一緒に考える経験が大切になります。そうした経験の中で、どうしたら自分らしく活躍できるかが自然に浮かび上がり、地域で自分を表現できる喜びを味わうことができるようになります。

「本市が取り組んでいるひとづくり事業をどのように評価されますか。」

すでに、学校の先生方だ

けではなく、市内の多様な方々も交えて「掛け算」が始まり「みんなと一緒に井原の未来を創り出している」という気運が高まっているところが素敵です。

全国的に見ても岡山県は、人づくりに対する理解が深い県ですが、さらに井原市は地域の皆さんが自発的に行動しておられる点では全国屈指の存在で、価値が高い取り組みだと思います。

今後、自分らしく地域に参加できる喜びを感じる人が増えるとともに「志縁コミュニティ」が広がり、その中で自然に「井原、志、民」が育っていくと思えます。大切なのは「大人が子どもを育てる」のではなく「大人も子どもと一緒に育つ」在り方になっている点です。

「もっと多くの大人が子どもと関わっていくためにはどうすればよいでしょうか。」

それは、子どもと活動を共にする喜びを実感できる機会を地道に増やし

ていくほかに道はありません。大切なのは「形」ではなく「喜び」。そこに焦点を当てて活動を丁寧に組んでいけば、自然に広がっていくでしょう。

「各中学校区、小学校区にひとづくりネットワーク運営協議会が設置され、各地区で動き始めています。今後の課題はどのようなことがあるでしょうか。」

いろいろな組織や会議を思い出していたけど、すぐに分かることですが、組織や会議が意味をなすかどうかは「参加者間で掛け算が起こり、喜びが生まれるか」どうかによって決まります。やはり大切なのは「形」ではなく「関係性」です。また、その地区の活動を地区内の人々だけで実施しようとすると、どうしても多様性が損なわれ、生まれる喜びも限定されてしまいます。そのため、地区外の人を迎えることが大切になります。そもそも地域に住む「土の人」だけで完結しようと

いうのは農耕社会の発想であり、今日的な閉塞感の元凶です。地域外からの「風の人」を迎えて掛け算をする姿勢が欠かせません。つまり、大人の姿勢が組織化の速度に影響を及ぼし、ひいては子ども未来に影響する構図になっています。

「このひとづくり事業は、人口減少を抑制するため、将来の定住やUターンを期待する側面がありますが、子どもたちに夢をあきらめさせて、地域に縛り付けることもできません。こういったジレンマをどう消化すべきでしょうか。」

井原に生まれ育った子どもだけでなく井原の未来を創っていくという発想は捨てましょう。

井原で生まれ、井原で才能を伸ばした子どもたちは、広い世界の中から自身が能力を最大限に生かせる場を選んで旅立ってほしい。その一方、井原の魅力に惹かれてやってくる人々は温

かく迎え、掛け算を楽しむ。
井原が伸びていくか、子どもが井原から出ていくかどうかの問題ではなく、井原に残る大人や子どもが「風の人」との掛け算を楽しめるかどうかの問題です。

大切なのは、井原を旅立っていく子どもたちにも、井原に残る子どもたちにも、「掛け算をして喜びを生み出す」力をつけることです。

「先生の印象で『井原らしさ』とは。そしてそれを最大限生かすために必要なことはどういったことが考えられますか。」

子どもに対する温かさですね。それがあからこそ、市民主体で動きが起これ、それが行政の事業にまで発展したのだと思います。

こうしたことは、井原の皆さんにとっては当たり前なのかもしれませんが、なかなかないことです。そんな素敵な持ち味を市民の皆さんが自覚することが大切だと思います。



あなたのキャリア 生かしてみませんか

このひとづくり事業でも頻繁に出てくる「キャリア」という言葉。

「キャリア官僚」や「キャリアウーマン」と聞くと、エリートを表す言葉のように感じる人もいるかもしれませんが。しかしこの「キャリア」の語源は「轍(なまぢ)車輪の跡」なのです。

これは学歴や職歴だけではなく、家族、友人関係、趣味など、それぞれが歩んできた道に刻まれたあらゆる経歴のことで、成功もあれば挫折もあり、人によってさまざまです。

子どもたちが、こうした他の人の「キャリア」について、話を聞いたり、体験を通じて感じたりすることは、進学や就職など、その後の人生にとって大きな糧になります。あなたのキャリアを井原のひとづくり、まちづくりに生かしてみませんか。

◆チームむげんろ Team夢源♡井原としては、活動する中高生、それを支える大人を募集しています。活動の見学も可能です。

◆井原イバLoversとして各学校でのワーク&ライフ交流会などで、児童生徒に対して、職業観や人生観を伝えていただく井原Lovers。是非ご登録ください。

◆各地域で各小学校区および中学校区にひとづくりネットワーク運営協議会が設置されています。その活動に参加してみませんか。

興味のある人はお問い合わせください。
町生涯学習課

(☎) 33347



Team夢源♡井原や井原Loversとして活躍する皆さん

井原市自治功勞表彰

市政発展の功勞者を表彰

11月19日、市役所で令和2年度井原市自治功勞者表彰式が行われ、長年にわたり市政振興と市民福祉の向上に功績のあった高田正弘さんに、表彰状と記念品が贈られました。

続いて、受賞された高田さんが「多くの皆さんに支えられて、20年間、議員活動に取り組むことができ、市のみならずの発展を切に願っております。ありがとうございます」と謝辞を述べております。

なお、この表彰は昭和44年から始まり、受賞者は今回で48人となります。



たかた まさひろ
高田 正弘さん
岩倉町 73歳

井原市議会議長および市議会議員として、多年にわたり、豊富な知識と経験をもって、地方自治の振興に尽力され、本市の発展に多大な貢献をされました。



明治ごんぼう 地域ブランドに認定



芳井町明治地区で栽培される本市の特産品“明治ごんぼう”が、10月30日付で特許庁の地域団体商標(地域ブランド)に認定されました。

地域団体商標とは、地域名と商品名からなる商標です。地域団体商標として登録されることで、取引の際の信用力や商品のブランド力の向上につなげることができます。晴れの国岡山農業協同組合が、平成31年1月16日に申請を行い、このたび認定されました。

本市としては、“井原デニム”に次ぐ2例目で、県内では11例目となります。

明治ごんぼうは、イオンリテール株式会社が行っている、地域の優れた食文化の継承・情報発信を支援する「フードアルチザン(食の匠)」活動の対象となるなど、多方面から注目を集めており、魅力ある特産品としてさらなる飛躍が期待されます。



関芳井振興課(☎0112)

▶地域団体商標の認定を喜ぶ農協職員と生産者の皆さん



食べてみられ〜!

明治ごんぼうのススメ

明治地区の粘土質の赤土畑でじっくりと力強く育った明治ごんぼうは、正に今が旬。繊維がきめ細かいので柔らかく、豊かな風味が特長です。定番の炊き込みごはんやきんぴらごぼう、おでんなどでぜひご賞味ください。



明治ごんぼう村
マスコットキャラクター
ごんぼう君

職員募集



市職員

市では、令和3年4月1日付採用の職員を募集しています。
(詳しくは、市ホームページをご覧ください)

職種	人数	受験資格(概要) (令和3年3月31日までに卒業見込・資格の取得見込などを含む)	
事務職 【大学卒/短大・高校卒】	若干名	平成2年4月2日 以降に生まれた人	○大学などを卒業した人 ○高等学校卒業程度以上の学力を有する人
事務職 【身体などに障害のある人】	若干名		身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の いずれかの交付を受けている人 ※その他詳しくはお問い合わせください。
土木技術職	若干名		高等学校卒業程度以上の学力を有する人で、土木関係の 課程を卒業した人
土木技術職 【実務経験者】			昭和55年4月2日 以降に生まれた人 民間・官公庁などで土木工事の設計、施工管理などの 実務経験が5年以上ある人

申込締切 1月5日(火) 必着

※郵送の場合は、書留または簡易書留に限ります。

第一次試験日 1月16日(土)、17日(日)

※時間、試験会場は申込者に別途通知します。

試験科目 教養または専門試験、適性検査、面接、作文

申込・問い合わせ先

〒715-8601 井原町311番地1

3階、総務課職員係(☎②1459)

市・教育委員会 会計年度任用職員

市、教育委員会では、令和3年4月1日付採用の
会計年度任用職員を募集しています。

申込方法

指定の履歴書に記入の上、提出(併願不可)

※希望する職種を記載してください。

※履歴書は、総務課、学校教育課などで配布して
いるほか、市ホームページからダウンロードでき
ます。

申込締切 1月12日(火) 必着

※郵送の場合は、書留または簡易書留に限ります。

試験日 ①～⑪:1月26日(火)

(面接試験日:別途通知)

⑫～⑬:1月25日(月)

試験方法 ①～⑪:適性検査、面接試験

⑫～⑬:面接試験

勤務期間 4月1日から1年間

※職種により受験資格、勤務
条件などが異なりますので、
市ホームページをご覧ください。
か、お問い合わせください。



申込・問い合わせ先

〒715-8601 井原町311番地1

①～⑱は3階、総務課職員係(☎②1459)

⑲～⑳は4階、教育委員会学校教育課(☎②9532)

職 種(勤務場所)	人 数
① 税徴収員(税務課)	2人
② 消費生活相談員(協働推進課)	1人
③ 子育てアドバイザー(子育て支援課)	2人
④ 児童厚生員(市内児童会館)	4人
⑤ 認定調査員(介護保険課)	5人
⑥ 保健師(介護保険課)	1人
⑦ 管理栄養士(健康医療課)	1人
⑧ 保育士(甲南または芳井保育園)	10人
⑨ 土木作業員(建設課)	1人
⑩ 図書館司書(市内図書館)	3人
⑪ 調理員(学校給食センター)	3人
⑫ 事務員【身体などに障害がある人】 (総務課ほか)	1人
⑬ 事務員(財政課)	1人
⑭ 事務員(税務課)	1人
⑮ 事務員(商工課)	1人
⑯ 事務員(井原または美星海洋センター)	2人
⑰ 事務員(田中美術館)	1人
⑱ 事務員(市立高等学校)	2人
⑲ 幼稚園園長(市内幼稚園)	2人
⑳ 幼稚園講師(市内幼稚園)	12人程度
㉑ 学校司書(市内小・中学校)	5人
㉒ 教師業務アシスタント(市内小・中学校)	12人
㉓ 学習支援員(市内小・中学校)	35人程度

年末年始のお知らせ

～窓口業務、ごみ収集などの休業日をご確認ください～



●各施設の閉庁・休診・休館日

閉庁時の連絡先 市役所(☎②9555) 芳井支所(☎②0111) 美星支所(☎⑦3111)

※芳井・美星各支所は8時30分から17時15分までです。

井原市役所 芳井支所 美星支所	12月29日(火) ～1月3日(日)	市民会館 地場産業振興センター 総合福祉センター 老人福祉センター(芳井) いばらサンサン交流館 アクティブライフ井原 芳井生涯学習センター 美星公民館 文化財センター 芳井歴史民俗資料館 井原・芳井体育館 B & G美星海洋センター 井原市グラウンド・ゴルフ場 井原・高屋・木之子・芳井児童会館 井原・芳井・美星図書館 わくわくドラゴンハウス 労働福祉会館 働く婦人の家 勤労者体育センター 勤労青少年体育センター	
※閉庁期間中の出生、死亡、婚姻などの戸籍に関する届け出の受け付けは、1階の当直で行います。			
市民病院 美星国保診療所 水道部 井原保健センター つどいの広場 美星老人憩の家 美星農村環境改善センター やすらぎセンター 中世夢が原 美星天文台	12月29日(火) ～1月3日(日)		12月28日(月) ～1月4日(月)
井原市ふれあいセンター B & G井原海洋センター	12月27日(日) ～1月4日(月)		

●ごみの収集や搬入など(○:稼働 △:12時まで ー:休み 閏2階、環境課(☎②9515))

		27日	28月	29火	30水	31木	1金	2土	3日	4月	5火	6水	7木
ごみ収集		ー	○	○	ー	ー	ー	ー	ー	○	○	○	○
ごみ直接搬入	井原クリーンセンター 【燃やすごみ・可燃性粗大ごみ】	ー	○	○	ー	ー	ー	ー	ー	○	○	○	○
	井笠広域資源化センター(注1) 【不燃性粗大ごみ】	○	△	ー	ー	ー	ー	ー	ー	△	ー	ー	ー
	井原リサイクルセンター(注2) 【資源ごみ・不燃性粗大ごみ】	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○	○	○	○
	野々迫埋立処分場(注3) 【埋立ごみ】	△	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	△	ー	△
井笠広域斎場【火葬】		○	○	○	○	○	ー	○	○	○	○	○	○

し尿くみ取り

早めに許可業者に申し込んでください。

井原・芳井地区 (株)井原環境保全(☎⑦2332)

(株)クリーンサービス・イバラ(☎⑥1721)

美星地区 (株)三美産業(☎0866-48-2878)

注1:不燃性粗大ごみの搬入には、許可証が必要です(無料)。家電4品目(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン)およびパソコンなどは持ち込めません。年始は1月4日(月)から搬入できます。

注2:資源ごみ・不燃性粗大ごみの搬入には、許可証が必要です(資源ごみは無料、不燃性粗大ごみは有料)。

注3:埋立ごみの搬入には、許可証が必要です(無料)。年始は1月5日(火)から搬入できます。

※搬入許可証は、市役所または芳井・美星各支所で現物を確認して交付します。



発熱や風邪のときは “かかりつけ医”などにご相談を！

問健康医療課 (☎8224)



風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症は、いずれも発熱や咳など初期症状が似ています。こうした症状がある場合は、無理をせず学校や職場などは休んで、かかりつけ医などに相談しましょう。



病院を受診するときは、電話予約をして、マスクをして受診してね！



発熱や咳などの症状が出た場合



かかりつけ医がいる

かかりつけ医がない



電話相談

※かかりつけ医が診療・検査医療機関でない場合は、紹介をしてもらえます。



岡山県ホームページ
でさがす



または

受診相談センターに電話相談

☎0865-69-1675

(平日、備中保健所井笠支所)

☎086-226-7925

(土・日曜、祝日、
医療機関が対応)

発熱患者などの診療・検査医療機関



●ごみの収集について

年末は12月29日(火)まで通常通り収集し、12月30日(水)から令和3年1月3日(日)までお休みします。年始の収集は1月4日(月)から通常通り行います。

なお、下記の地区については追加収集を行います。



収集地区		収集日	収集ごみ
芳井	上嶋北部(日南停留所横から)・東三原・西三原・峠村・仁郷・北畦・上野・天神山・名越・佐屋・池谷・井山・片塚	12月28日(月)	燃やすごみ
美星	黒忠(八日市を除く)・東水砂・西水砂・星田・黒木	12月29日(火)	
西江原	藤の木	1月4日(月)	
野上	毘沙門		
井原	猪原・清迫・向町・新町・本町・中町・十二神	1月6日(水)	資源ごみ
西方	西方住宅・向山		
野上	毘沙門		
七日市・西江原(賀山・藤の木を除く)・木之子・東江原(有年・尾部を除く)・神代			



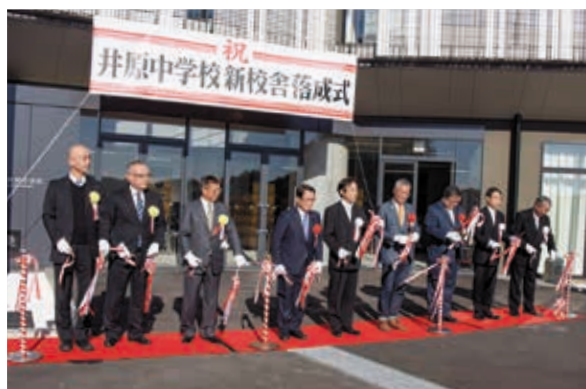
井原の冬を温かく包む
ミナクルネ点灯式

井原駅前や駅前通りを1月30日までイルミネーションで彩る「ミナクルネ」の点灯式が、駅前広場で開催されました。寒空の下、カウントダウンが行われた後、駅前一帯は温かな光で包まれました。今回は市内3高校と井原中学校がそれぞれにメッセージ性のある、工夫を凝らした作品を出品し、訪れた人たちの目を楽しませていました。



全ての工事が完了
井原中学校新校舎落成式

新校舎の落成式が、井原中学校で行われました。平成29年5月の着工以来、平成30年8月に特別教室棟が完成し、今年3月には普通教室棟が完成。このたび部室棟や外構などの全ての工事を終え、落成の日を迎えました。これにより本市の学校施設の耐震化率は100%となり、子どもたちが安心して学べる環境が整いました。



こんな観光ツアーはいかが？
星の郷まちづくりコンソーシアム会議

星の郷まちづくりコンソーシアムによる第2回会議が開催されました。会議では、星の郷青空市や星空公園など市内各地を散策した後、旅行のモデルコースを考えるワークショップが行われ、参加者は、知識や経験を生かしながら、活発に意見を交わしていました。



個性豊かな力作が勢ぞろい
井原市ふれあいアート展

12月3日から9日までの障害者週間にちなみ、市役所の市民サロンで、ふれあいアート展が開催されました。会場には、障害のある人が創意工夫を凝らし制作した絵画や切り絵などの作品が展示され、訪れた人は個性あふれる作品の数々に見入っていました。



大山塾落成

7月

- ・新消防団長に清水明人氏が就任(1日)
- ・星空保護区対応防犯灯説明会(13日)
- ・適応指導教室「大山塾」落成式(23日)

8月

- ・市内郵便局との包括的連携協定を締結(12日)
- ・出部サプライズ花火「明日へのひかり」(21日)
- ・観光ラッピングトラック完成披露会(31日)



▲郵便局との協定締結



9月

- ・介護予防講演会(5日)
- ・かかしコンテスト(6日～10月25日)
- ・ピオーネ即売会(19日)



かかしコンテスト

10月

- ・星の郷まちづくりコンソーシアム設立(5日)
- ・市有功表彰(14日)
- ・倉敷芸術科学大学・県立井原高校との包括連携協力に関する協定の締結(20日)
- ・新町マルシェ(25日)
- ・岡山県知事選挙(25日)
- ・明治ごんぼう地域団体商標認定(30日)



▲新町マルシェ

11月

- ・県高校駅伝興譲館女子22連覇(3日)
- ・市自治功労表彰(19日)
- ・井原中学校新校舎落成式(28日)

12月

- ・田中美術館企画展「新館オープンに向けて最後の感謝展」(8日～27日)
- ・星の郷まちづくりシンポジウム(12日)
- ・田中美術館長期休館(28日～)

2020 いばらトピックス

今年も残すところあとわずか。新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのイベントが中止となりました。このような状況の中でも井原を元氣付けようと、感染症対策を講じながらさまざまな取り組みが行われました。このコーナーでは、井原市の1年を振り返ります。

成人式



1月

- ・成人式(12日)
- ・消防出初式(19日)
- ・星の郷ふれあい健康マラソン(26日)

2月

- ・ふれあいセンターまつり(9日)
- ・いばらサンサン交流館教室発表会(9日)
- ・高屋ひな祭りウオーク(23日)



星の郷ふれあい健康マラソン



▲高屋ひな祭りウオーク

3月

- ・証明書コンビニ交付サービス開始(1日)
- ・スポーツ奨励賞贈呈式(13日)

4月

- ・障害者相談支援センター開所式(1日)
- ・井原デニムストリートオープン(15日)
- ・県主公民館竣工式(25日)



井原デニムストリートオープン

5月

- ・ひとづくり実行委員会(15日)
- ・市内公立学校再開(25日)



市内小学校で授業が再開

6月

- ・「いばらぶ♡学生エール便」発送開始(5日)
- ・井原弓道会「新型コロナウイルスを射る！」(14日)



射会の様子



市民のひろば

このページでは、皆さまから寄せられた作品を紹介します。



『テーブルクロス』
パッチワーク

うちやま きくえ
内山 喜久江さん (芳井町)
秋色でテーブルクロスを作ってみました。



『不動明王』
仏画

やすい きよこ
安井 佐代子さん (上出部町)
試行錯誤しながらの運筆を楽しんでいます。



『ぶどう(クイーンニーナ)』
日本画(F4号)

みやげ ようこ
三宅 洋子さん (青野町)
いただいたブドウの一粒一粒の美しさに感動して絵にしてみました。



『ジャケット』
洋裁

もりさだ かずみ
森定 和美さん (木之子町)
井原デニムでGo To。襟は花柄、身頃にリベット、穴にリボンでUP。



『孫とのひととき』
写真

うえの ひろふみ
上野 弘文さん (上出部町)
この子も今や16歳。私も長生きして見守りたいです。

短歌
三ヶ月通ひしりハビリの最終日
五階の窓の外の明るし
俳句
寒椿雪をかぶりてもなお赤く
川柳
子も孫もごちやませにして母百歳

藤井 正子さん (芳井町)
木山 桂子さん (神代町)
朝原 久子さん (井原町)

クイズ

今月号の記事の中からクイズを出題します。答えと住所、氏名、また「広報いばら」に対するご意見、ご感想を記入の上、ご応募ください。

正解者の中から、抽選で一人の方に記念品をプレゼントします。なお、抽選結果は発送をもって代えさせていただきます。

問題：芳井町明治地区で栽培される「明治ごんぼ」が、特許庁の地域団体〇〇に認定されました。さて、〇〇に入る文字は何でしょう。

「市民のひろば」・「ワイス」の応募は、ハガキ・Emailのいずれかで、左記へ願います。(作品は20字〜30字のコメントも寄せください)なお締め切りは、令和3年1月4日(月)必着とさせていただきます。

応募先

〒715-8601

井原町3-11番地1

井原市役所 総務部

秘書広報課 広報係

Email: hshokuhou

@city.ibara.lg.jp



とき		内容	ところ	主催
7日(木)	10時～	たこたこあ～がれ♪ ～たこあげをしようよ～	高屋南保育園園庭	たかや子育て支援センター
8日(金)	10時～	箱あそび♪	つどいの広場	つどいの広場
14日(木)	10時～	お正月を楽しもう!	西江原公民館	井原市子育て支援センター
	10時30分～	絵本がいっぱい &おしゃべりカフェ	木之子児童会館	木之子児童会館
15日(金)	10時～	すわき先生の にこにこ子育て講座 第2回 ～子どもの発達に合った遊びのお話～	高屋南保育園	たかや子育て支援センター
18日(月)	13時30分～	おひさまパースデー	つどいの広場	つどいの広場
20日(水)	10時30分～	笑って健康元気アップ事業 「親子ピクス☆」	芳井児童会館	芳井児童会館
21日(木)	10時～	お野菜いいな! ～野菜であそぼう～	西江原公民館	井原市子育て支援センター
		祝!新年!お楽しみ会 ～お正月遊びを楽しもう!～	高屋公民館	たかや子育て支援センター
27日(水)	10時30分～	笑って健康元気アップ事業 「体幹トレーニング♪」	高屋児童会館	高屋児童会館
28日(木)	10時～	たこたこあ～がれ♪ ～たこあげをしようよ～	高屋南保育園園庭	たかや子育て支援センター

井原市子育て支援センター (☎② 4970)
 たかや子育て支援センター (☎⑦ 0102)
 つどいの広場 (☎② 7708)
 井原児童会館 (☎② 8117)
 木之子児童会館 (☎② 4404)
 高屋児童会館 (☎⑦ 3760)
 芳井児童会館 (☎⑦ 1312)

わがやのげんきっこ



あさの けんぞう
浅野 健蔵ちゃん
 (令和元年8月4日生)
 【上出部町】

父：祐希さん、
 母：菜緒さん
 からのメッセージ
 「これからも元気
 いっぱいですくすく
 大きくなってね」



やまの みつき
山野 美月ちゃん
 (平成29年7月28日生)
 【木之子町】

父：孝之さん、
 母：浩美さん
 からのメッセージ
 「いつも可愛い笑顔に
 癒されてるよ!これから
 もすくすく育てね」



命のボランティア 骨髄バンクの登録にご理解とご協力を

骨髄バンクは、白血病をはじめとする血液疾患などのため「骨髄移植」などが必要な患者と、骨髄などを提供するドナーをつなぐ公的事業です。

日本では1992年から開始され、これまでに多くの人を救う実績をあげていますが、適合するドナーが見つかる確率は、数百～数万分の1といわれており、毎年少なくとも2,000人程度の方が、ドナーが見つかるのを待っています。



市では、ドナー登録の推進を図るために、提供者に対して入院費用などの一部助成を行っています。

ドナー登録ができる人

18～54歳までの人で、男性は45キログラム以上、女性は40キログラム以上の体重の人
 ※詳しくは、市ホームページをご覧ください。
 か、健康医療課までお問い合わせください。

一人でも多くの人を助けるために、
 骨髄バンク(ドナー登録)へのご理解
 とご協力をよろしくお願いいたします。



健康医療課 (☎②8224)

SCHOOL

スクール

このコーナーでは、市内の小・中学校、高等学校から寄せられた作文や作品、その他情報を紹介します。

作文

七色

高屋中学校生徒会執行部

私たち生徒会執行部は、今年度の生徒会目標を「七色」に決めました。この生徒会目標には「一人一人が協力し合い、自分の色を出していく」という意味が込められています。

次に、今年度の生徒会執行部の活動内容を三つ紹介します。

一つ目は、毎月の生徒会新聞の発行です。今年度の生徒会新聞のタイトルは「Sun flower」です。このタイトルには「ひまわり」のように、ぐんぐん成長して明るい学校にしたい」という思いが込められています。みんなが楽しんで読んでもらえるような新聞にしたいと思っています。

二つ目はあいさつ運動です。これは週三回、月・水・金の朝八時十五分から八時二十五分の十分間、校門の前に立ってあいさつをしています。あいさつをしっかりすることで学校の雰囲気をもっと明るくし、みんなを元気にしたいと思います。

三つ目は募金活動です。昨年度までは文化祭でのバザーを中心として募金活動を行っていましたが、今年は文化祭が中止になったため、ペットボトル募金というものを行うこととしています。これは、ペットボトルのキャップを助け合い活動に使ってもらおうというものです。みんなで助け合うという気持ちを学校の中で広げていきたいです。

新型コロナウイルス感染症のため、生徒会での活動もできなくなったものもありますが、自分たちができることを模索し、実行することで高屋中学校をより良い学校にしていきたいと思えます。



作品

『フルーツ森の写真立て』
稲倉小学校三年 砂田望緒さん



ミカンやモモなどのフルーツ森の中に、カラフルな花も作って、楽しい写真立てにしました。

『小さな動く公園』
野上小学校五年 福尾香名さん



遊具が動くように、工夫して段ボールを切ったりつなげたりしました。



井原市立高等学校

TEL62-1205 <http://ibarashiritsu-hs.sunnyday.jp/>

はくおう 第9回柏桜祭 文化の部

今回は、市高の学校祭である「柏桜祭」の文化の部を紹介します。

例年は、保護者の方々による食物バザーやアトラクションも加わり、大変盛り上がるのですが、今年は新型コロナウイルス感染症対策として、生徒によるステージ発表、展示、バザーのみ行いました。

ステージ発表では、昼間部のそれぞれの学年が工夫を凝らし、劇中にダンスやお笑いも取り入れ、個性豊かで笑い声の絶えない発表となりました。

昔話の「桃太郎」をテーマに、夜間部全員が制作したジオラマは、細部にまでこだわりが見られ、

観る人をうならせるような出来栄でした。

その他、有志による演奏やダンス、レモネードスタンドに協賛したバザーと、規模は縮小しましたが、例年以上に充実した文化の部になりました。



TEL 62-0124 <http://www.kojokan-h.ed.jp>

感染症対策実施中

■特別進学コース ■トータル進学コース
■キャリアデザインコース(商業系・工業系) ■スポーツコース



女子駅伝、全国大会出場!! 男子は中国大会へ!

11月3日に行われた岡山県高等学校駅伝競走大会(代替大会)において、本校女子チームが見事優勝し、全国大会への出場権を手に入れました。今年の大会は新型コロナウイルス対策として、笠岡陸上競技場での開催となりました。色々と難しい部分もありましたが、選手全員が心一つにして先輩からのタスキをつないでくれ、県大会22連覇を達成してくれました。12月20日に行われる全国大会では、全員が持てる力を発揮して、昨年惜しくもメダルを逃した悔しさを晴らしてほしいと願っています。男子チームも5位と健闘し、中国大会に出場することになりました。着々と力をつけています。



来年度入試

『インターネット出願』

今年予定していたオープンスクールや個別受験相談会は、予定通り無事実施することができました。今年も多くの皆様にご参加いただきました。来年度入試では、インターネット出願を導入したことにより、従来と少し違う部分がありますが、多くの皆様を受験していただけることを願っています。詳しくはホームページをご覧ください。



興譲館のホームページは
右記のQRコードから!

<http://www.kojokan-h.ed.jp>



県立井原高等学校

普通科 園芸科 家政科 地域生活科

TEL62-0057 <http://www.ibara.okayama-c.ed.jp/>

普通科2年 大学訪問

11月13日(金)、2年生が大学訪問を行いました。

午前中は希望により岡山理大・岡山商大・就実大の3大学に分かれて訪問し、午後は全員で吉備国際大を訪問しました。

普段の学校生活では経験できない大学の実像に触れることを通して、改めて自らの進路意識を明確にしたり、将来の楽しいキャンパスライフに思いをはせたりする良い機会となりました。



普通科1年 ワーク&ライフ交流会

11月18日(水)、地元の井原で働き、活躍されている大人の方をキャストとしてお招きし、生徒一人一人が自分の生き方やこれからの進路を考える機会として、キャスト・トーク(交流会)を実施しました。当日は、魅力あふれる10名のキャストの方々にご参加いただき、ワークキャリア(職業観)だけではなく、ライフキャリア(人生観)についてもお聞きすることができました。生徒たちの瞳は「夢や憧れ」でキラキラと輝いていました。地元井原市のために貢献したいという思いを強くしたようです。これからの人生を能動的に考えていくきっかけとなりました。





幼稚園、保育園の4月からの入園 ～申込期間は1月7日(木)から21日(木)です～

●幼稚園の入園

小学校に隣接している(一部の園を除く)ため、小学校児童との交流も多く、進学する際にスムーズに移行できます。

申込期間 1月7日(木)～21日(木)

対象

市内に在住し、平成27年4月2日～30年4月1日までに生まれた幼児

申込方法

在住する小学校区の幼稚園にある入園願に必要事項を記入の上、各幼稚園へ申し込み

※野上幼稚園の通園区域は市内全域です。

※全幼稚園で、3歳児から5歳児クラスの3クラスを設けています。

※全幼稚園で給食を実施しています。また、毎月数回弁当の日があります。

※預かり保育とは、教育課程に係る教育時間終了後(降園後)に幼稚園で行う教育活動です。詳しい内容については、各幼稚園にお問い合わせください。

☎4階、教育委員会教育総務課(☎@9531)



幼稚園名	電話番号	預かり保育
井原	②0575	18:00まで
出部	②0821	
高屋	⑦0138	
大江	⑦0130	
稲倉	②1646	
木之子	②1818	
県主	②3961	☆
荏原	②3971	
野上	③1340	
青野	②6854	18:00まで
西江原	②1609	
芳井	⑦0429	
美星	⑧4178	

※☆:放課後児童クラブにて対応可能です。預かり時間は各クラブと相談してください。

●保育園の入園

申込期間 1月7日(木)～21日(木)

対象

市内に在住し、保護者が就労・出産・疾病・病人の看護などで家庭において保育できないと認められる乳幼児

※出産、育児休暇中の場合は事前申し込みが可能です。定員を超える場合は、保育を要する程度により選考します。

申込方法

下記問い合わせ先窓口へ必要書類を提出

必要書類

- ・入園申込書(兼保育認定申請書)
- ・保護者が保育を必要とすることを証明する書類(勤務証明書や診断書など)
- ・令和2年度住民税課税証明書(令和2年1月1日現在で市外に住所があった人のみ)

※マイナンバーによる情報連携で税額が確認できる場合は、住民税課税証明書の提出は不要です。

保育園名	保育時間 (延長保育含む)	定員	入園児の年齢
いばら(井原町)	7:15～19:15	100人	3カ月～就学前
いずみ(井原町)	7:00～20:00	70人	
出部(上出部町)	7:00～19:00	120人	
せいび四季が丘(上出部町)	7:00～19:00	80人	
高屋南(高屋町)	7:00～19:00	100人	
せいび(高屋町)	7:00～19:00	60人	
きのこ(木之子町)	7:15～19:15	110人	
甲南(西江原町)	7:30～19:00	90人	3カ月～2歳児
芳井(芳井町)	7:30～19:00	45人	
美星(美星町)	7:30～19:00	12人	
つむぎキッズ(下出部町)	7:30～18:30	6人	6カ月～2歳児

令和3年3月入園を希望される場合は、1月29日(金)までにお申し込みください。

☎1階、子育て支援課(☎@9517)、芳井振興課(☎@0110)、美星振興課(☎@3112)



行事などに参加するときは
感染症対策をお願いします。



税務課からのお知らせ

～ご確認ください～

●償却資産の申告

市内に償却資産を所有している人は、1月1日現在の資産状況を市へ申告する必要があります。償却資産とは、工場や商店の経営、または駐車場やアパートの貸し付けを行っている法人や個人が、その事業のために用いる構築物、機械、備品などのことです。

太陽光発電設備を設置した場合

設置者	規 模	
	10キロワット以上	10キロワット未満
個人 (住宅用)	経済産業省の認定を受け、売電目的による設置の場合は対象	対象外
個人 (事業用)	発電規模や売電の有無に関わらず対象	
法人		

表に該当する太陽光発電設備も固定資産税(償却資産)の課税対象となるので、申告が必要です。なお、建材型ソーラーパネルで、屋根材として家屋に該当する部分は償却資産の申告・課税対象外です。詳しくはお問い合わせください。



申告期限 2月1日(月)

●土地・家屋の利用状況や名義の変更に関する届け出
令和2年中に土地や家屋の利用状況や名義に変更があった場合は、税務課まで届け出をしてください。住宅用地(住宅の敷地に利用されている土地)は、課税標準額の特例措置が設けられており、税負担が軽減されます。

届け出が必要な場合

- ・住宅の新築または増築
 - ・住宅の全部または一部の取り壊し
 - ・登記をしていない建物の名義変更
 - ・改築などによる家屋の利用状況の変更
(例) 店舗・事務所→住宅
 - ・土地の利用状況の変更
(例) 住宅敷地→資材置場
 - ・住宅と店舗などの併用住宅につき、その居住割合の変更
 - ・災害などによる住宅の滅失、損壊(一定の要件を満たすものに限る)
- ※届け出がない場合は、従来どおり固定資産税・都市計画税が課税されることがあります。



届出期限 2月1日(月)

☎1階、税務課(☎②9563)



市の個別検診は3月末までです

～まだ検診を受けていない人はぜひ受診してください～

検診は、高血圧や糖尿病などの生活習慣病の早期発見につながるとともに、生活習慣を見直す大切な機会です。

本年度、まだ国保特定健康診査や人間ドック、各種がん検診などを受診していない人は、ぜひ受診してください。

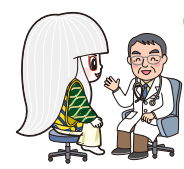
検診の種類	問い合わせ先
75歳以上の健康診査、胃がん、大腸がん、前立腺がん、肺がん、子宮がん、乳がん、肝炎ウイルス	健康医療課 (☎②8224)
国保特定健康診査、国保人間ドック(40歳以上の国保被保険者)	1階、市民課 (☎②9514)

●個別検診を希望する場合は、事前に市内の実施医療機関へ電話で予約が必要です。医療機関によって、受診できる検診の種類が異なります。詳しくは、令和2年度保健事業計画表(広報いばら3月号に折り込み)で確認していただくか、お問い合わせください。



●国保人間ドックを希望される場合は、事前に予約が必要となりますので、市民課へお問い合わせください。

●個別検診、国保人間ドックは、重複して受診できません。



お知らせ

**入札(見積)参加資格
申請書の提出**

●令和3年度建設工事および
測量・建設コンサルタント
受付期間

2月1日(月)～26日(金)

申込方法 持参のみ

有効期間

8月1日から1年間

※詳しくは市ホームページ
をご確認ください。

岡3階、財政課

(☎②95507)

消防署からのお知らせ

寒い時期になると活躍する石油暖房機。冬は
空気が乾燥して、火災が発生しやすくなります。
一人一人が注意して安全に
使用しましょう。



安全に使うためのポイント

- ①暖房機の近くに洗濯物を干さない
- ②火を付けたまま給油しない
- ③燃えやすい物の近くで使用しない
- ④スプレー缶を暖房機の近くに置かない
- ⑤フィルターや吹き出し口などにほこりを溜めない
- ⑥前年から持ち越した灯油や水などが混入した灯油は使用しない

岡消防本部予防課(☎②9402)



限定グッズ付きスーパ ホリデーパスの販売

井原線開業22周年を記念
して、下記期間中にスーパ
ホリデーパスを購入した人
へ数量限定で記念グッズを
プレゼントします。

販売内容

スーパーホリデーパス
(井原線休日一日乗り
放題切符)と記念グッズ
(倉敷市出身の書家中塚
翠涛氏によるオリジナル
鉄印入りの合格祈願お守り
タオルおよびボールペン)

販売期間

1月11日(月・祝)～

2月28日(日)

利用期間 3月28日(日)

までの土・日曜、祝日

販売金額

大人 1,000円

小人 500円

販売数量 1,000セット

販売場所 井原駅、清音駅、
矢掛駅、神辺駅、太田文具
店(全吉備真備駅前)

※スーパーホリデーパスは、
沿線の店舗や施設で使用
できる特典もあります。

岡3階、企画課内井原線
振興対策協議会事務局

(☎②95504)



水道管の凍結防止対策を お願いします

岡上水道課(☎②0824)

気温がマイナス4度以下(風当たりの強い場所はマイ
ナス1度以下)になると、水道管が凍結して水が出なく
なったり、破裂したりすることがあります。
天気予報に注意して、早めの防寒対策をお願いします。

*防寒の仕方

●メーターボックスの中に、毛布や布きれ、発泡
スチロールなどを入れて、保温してください。

●水道管に保温材や毛布、布きれなどを巻き
ます。特に、蛇口は破裂しやすいので、上まで
完全に包んでください。

*凍結した場合

●蛇口が凍ったときは、自然に溶けるのを待つか、凍った
部分にタオルなどをかぶせてゆっくりとぬるま湯を掛けて
ください。

※急に熱い湯を掛けると、管や蛇口が破裂したり、給水栓が
破損したりすることがあります。

※蛇口を開けても水が出ない場合でも、蛇口は閉めておいて
ください。

水道管などの凍結や破裂事故は、水道が使えなくなる
ことのほかにも、修理費用が必要になったり、水道料金
が高額になったりする場合があります。

防寒対策はもちろん、小まめな見回りや点検を行い、
異常を発見した際には早めの修理をお願いします。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため掲載している行事が中止などになる場合があります。詳細はお問い合わせください。

蜜蜂飼育届の提出

養蜂振興法に基づく「蜜蜂飼育届」は、養蜂業者だけでなく、趣味で蜜蜂を飼育している人にも提出が義務付けられています。

対象

蜜蜂の飼育を行う人

届出事項

住所、氏名、電話番号、飼育場所、飼育予定蜂群数など

届出期間

1月1日(金)～31日(日)

届出先

〒710-8530
倉敷市羽島1083
備中県民局
農畜産物生産課

☎086-4347033

※飼育を始める際には、その都度届け出が必要です。
※提出書類や届出方法、届出の除外規格など詳しくは、県畜産課のホームページ
(<http://www.pref.okayama.jp/page/406857.html>)をご覧ください。

県畜産課
ホームページ



行事などに参加するときは
感染症対策をお願いします。

募 集

☎9522



県障害者スポーツ大会参加者

県では、障害者スポーツ大会を毎年開催しています。令和3年度は4月から5月にかけて開催されます。今大会は、感染症拡大防止の観点から、参加選手に一定の参加資格が設けられます。事前にお問い合わせください。

実施競技

陸上競技、水泳、卓球、ボウリング、フライングディスクなど

参加資格

次のいずれにも該当する人
・県内に在住している令和3年4月1日現在で13歳以上の人
・身体障害、知的障害、精神障害のいずれかがある人
・参加標準記録などを満たしている人

申込締切 1月21日(木)

※競技ごとに出場できる障害区分などが定められています。

募 集

☎9518



自衛官

防衛省で、陸海空自衛官を随時募集しています。

募集種目

さまざまな国家資格取得チャンスがある「自衛官候補生」

受験資格

18歳以上33歳未満
※男女問わず受験できます。
※試験日はお問い合わせください。

岡自衛隊岡山地方協力本部
高梁地域事務所
☎08696-222314



井原クリーンセンター 排ガスなどの測定結果 採取日：(土壌)令和2年8月7日、(1号炉排ガス、飛灰)8月27日、(2号炉排ガス)9月10日、(2号炉飛灰)9月16日
毎年、井原クリーンセンターから排出される排ガスなどを測定しています。結果は、いずれも基準値を下回っていました。
岡井原地区清掃施設組合井原クリーンセンター(☎3341)

ダイオキシン類測定結果				ばい煙濃度の測定結果					
測定項目	測定値		国の基準値	単位	測定項目	測定値		国の基準値	単位
	1号炉	2号炉				1号炉	2号炉		
排ガス	0.35	0.48	5以下	ng-TEQ/m ³ N	ばいじん濃度	0.001未満	0.001未満	0.15以下	g/m ³
飛 灰	1.8	2.4	—	ng-TEQ/g	硫酸化物排出量	0.014未満	0.014未満	93以下	m ³ N/h
土壌 (木之子町蛭田地内)	5.8		1000以下	pg-TEQ/g	窒素酸化物濃度	79	84	250以下	ppm
	2.2				塩化水素濃度	4.8	12	700以下	mg/m ³

**地域包括支援センター
運営協議会委員**

地域包括支援センターの円滑な運営を図るため、同協議会の委員を募集します。

資格

市内在住
の満40歳
以上令和
3年4月
1日現在)の人で、平日
の昼間に開催する会議に
出席できる人



募集人数 2人

任期

4月1日から3年間

募集期間

1月4日(月)～

29日(金)必着

応募方法

地域包括支援センターに
備え付けの申込書に必要
事項を記入の上、レポート
(800字以内)を添えて
提出

※レポートのテーマは「高齢
者が生きがいをもち、生き
生きと暮らせるまちづくり
について」です。

〒2階、地域包括支援

センター(☎②95552)

**公営住宅
入居者募集
情報**

募集および申し込みは部屋番号を指定して行います。
※一般住宅は单身でも入居できるようになりました。
※申し込みに必要な書類がありますので、早めにお問い合わせください。
〒2階、都市施設課(☎②9527)



住宅名	構造	その他	戸数
定期募集 (2カ月ごと実施)			
入居期日 2月1日(月) 申込締切 1月5日(火)			
一般住宅(家賃は入居される世帯の収入や住宅の条件によって設定されます)			
向町(井原町)	鉄筋コンクリート造・5階建	3DK	2戸
青野(青野町)	木造・平屋建	3DK	3戸
八日市(美星町黒忠)	コンクリートブロック造・平屋建	3DK	1戸
身体障害者用車いす仕様住宅(家賃は入居される世帯の収入や住宅の条件によって設定されます)			
夏目(井原町)	コンクリートブロック造・平屋建	2DK	1戸

住宅名	戸数	住宅名	戸数	住宅名	戸数
随時募集 (随時受け付け・入居)					
定期募集で申し込みがなかった住宅は随時入居を受け付けています。 詳しくは、市ホームページをご確認ください。					
折口(大江町)	9戸	細見(野上町)	1戸	熊石田Ⅰ(美星町星田)	1戸
祝部(東江原町)	5戸	築瀬(芳井町築瀬)	3戸	熊石田Ⅱ(美星町星田)	4戸
西方(西方町)	7戸	種(芳井町種)	1戸	熊石田Ⅲ(美星町星田)	3戸
匠(下稲木町)	18戸	美星(美星町星田)	2戸	リビエールたかや(高屋町)	3戸
青野寿恵宗(青野町)	1戸	布東(美星町大倉)	3戸	よしいハイツ(芳井町宇戸川)	5戸
野上(野上町)	4戸				

市ホームページQRコード ▶



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため掲載している行事が中止などになる場合があります。詳細はお問い合わせください。



文化財センター

冬季企画展

「日本資本主義の父・

渋沢栄一」〜理念と行動〜

このたびの展示では、若き日に井原を訪れた渋沢栄一の人となりを紹介する資料を展示します。

とき 1月23日(土)〜

3月7日(日)

9時〜16時30分

※月曜日は休館です。

ところ

文化財センター

「古代まほろば館」

入館料 無料

閻文化財センター

「古代まほろば館」

(☎)3144



▶ 栄一が日米友好に尽くした象徴となる青い目の人形



NHK公開録音

「民謡をたずねて」観覧者募集

とき 2月27日(土) 13時30分〜15時50分

※開場は13時を予定しています。

ところ 市民会館

出演

【唄】 藤みち子、田中祥子、大野実佐子、塚原ゆかり、坂崎守寛、中村藍

【三味線】 西英輔、上原潤之助

【尺八・笛】 菊池河山

【鳴物】 美波駒和美、美波駒出美

【はやし詞】 西田美和、西田りさ

入場料 無料

※未就学児の同伴、入場はお断りします。

申込方法

往復はがきに次の事項を記入して郵送

【往信用表面】

〒715-8601(住所不要)

井原市民会館「民謡をたずねて」係

【往信用裏面】

①郵便番号②住所③名前

④電話番号

【返信用表面】

①郵便番号②住所③名前



※記載例

(往信表)	(返信裏)	(返信表)	(往信裏)
〒715-8601 往信 井原市民会館 「民謡をたずねて」係	※何も記入しない	返信 ①郵便番号 ②住所 ③名前	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号

申込締切 1月29日(金)必着

※応募者多数の場合は抽選の上、当選者には入場整理券(1枚につき2人まで入場可能)を、落選者には落選通知を2月10日ごろお送りします。

その他

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、観覧者同士の間隔をとった座席を入場整理券で事前に指定します。
- 感染状況などにより中止となる場合があります。その場合、他の公演への振り替えはありませんので、ご了承ください。
- 感染状況により、観覧できる人の地域を一部制限する場合があります。
- NHKでは、応募者の情報を受信契約者情報との照合、受信料のお願いに使用場合があります。
- 保健所など公的機関へお客様の情報を提供する場合があります。その場合、当日ご来場いただいた方のお名前など詳細をお聞きすることがあります。

閻市民会館(☎)3313

行事などに参加するときは
感染症対策をお願いします。



井原市婚活イベント

とき 2月7日(日)

14時~16時

※受付は13時40分からです。
※マスクを着用したまま行います。

ところ

地場産業振興センター

資格 25歳から

39歳までの独身

男女

参加費

男女ともに1,000円

募集定員 男女各12人

※申し込み多数の場合は抽選です。

※最小催行人数は14人です。

申込期間

12月24日(木)~

1月18日(月)



司法書士による

全国一斉生活保護110番

~あなたの生活は大丈夫?

我慢しないで~

1月24日(日) 10時~16時

0120-052-088
(フリーダイヤル)

県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会による、生活保護に関する電話相談会が行われます。相談は無料で秘密は守られます。



岡山県青年司法書士協議会
(担当:浮田) ☎086-489-1390

岡山県結婚支援システム
「おokayama縁むすびネット」
井原特設会場

会員制のマッチングシステムを使って、素敵なパートナーを見つけないか。

とき 1月17日(日)

10時30分~15時30分

※予約が必要です。

ところ 地場産業振興センター

内容 ・新規登録
・登録の更新
・会員情報の閲覧(会員登録済みの人のみ)

※新規会員登録と閲覧は同日に行うことができません。

定員 9人(先着順)

登録料 1万円/2年

申込方法

おokayama縁むすびネットのホームページ(<https://www.okayama-musubi.jp>)から申し込み



岡山県結婚支援システム(☎②9521)

おokayama出合い・結婚サポートセンター倉敷センター
(☎086-486-5871)

申込方法

おokayama縁むすびネットのホームページから申し込み

おokayama縁むすび

ネットホーム

ページ



※申し込みには、イベントユーザー登録(無料)が必要です。

美星天文台

●市民無料公開日

とき 1月15日(金)
13時45分~16時および
18時~22時

ところ 美星天文台

内容

「星と宇宙の立体映像上映システム(4D2U)の投影(14時から)や、夜間は口径101cm望遠鏡で明るい一等星や星団を観察



●いばら天文講座

「イオンエンジンが切り開く宇宙探査」はやぶさ2とその先

小惑星「リュウグウ」から地球に帰ってくる

2」の開発や運用に携わってきた研究者による講演です。

とき 1月30日(土)

14時~15時30分

ところ 市民会館

講師

宇宙科学研究所 准教授 西山和孝氏 (にしやま かずたか)

募集人数 70人(先着順)

受講料 無料

申込締切 1月29日(金)

申込方法 美星天文台へ

電話で申し込み
岡山県美星天文台(☎⑦4222)

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

宝くじ公式サイトはコチラから



お得な特典、便利なサービスいろいろ!宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1

「宝くじ公式サイト」を検索しメールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)

① 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
② メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。
③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただく新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントを集めるための手続きは以上で完了

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

本件に関するお問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (無料) 受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため掲載している行事が中止などになる場合があります。詳細はお問い合わせください。



行事などに参加するときは
感染症対策をお願いします。



**法務局による
セミナーおよび
専門職による無料相談会**

県立図書館において、法務局によるセミナーと、司法書士・税理士・土地家屋調査士による相談会が開催されます。相続や遺言、税金(確定申告に関することは除く)、境界などについてお困りの人は、ご相談ください。

とき 1月10日(日) 13時～16時30分
ところ 県立図書館(岡山市)
主催 県青年司法書士協議会
共催 県立図書館、岡山地方法務局
予約・問い合わせ先
県青年司法書士協議会
(☎086-489-1390)

講 師 医師 小田 慈 氏
(新見公立大学副学長)
場 所 市民病院玄関ロビー
参加料 無料
問 民 病 院 (☎②1133)

市民病院
●子育てサロン
と き 1月15日(金)
14時30分～15時30分
※申し込みは不要です。
内 容 「災害と子ども」今、災害が起こったら!? 備えよう! 考えておこう!」

講 座 ・ 教 室

相 談



なやみごと相談
と き 1月14日(木) 9時～12時
※予約は不要です。

相 談 内 容 セクシユアル・ハラズメント、ドメスティック・バイオレンス、いじめ、体罰、児童・高齢者虐待、隣近所、名誉侵害、差別などの問題

なんでも相談会(無料)
と き 1月26日(火) 10時～13時
※予約が必要です。
と ころ 総合福祉センター
相 談 内 容 法律、介護などの問題

日曜公証相談
と き 1月17日(日) 9時～15時
※予約が必要です。
と ころ 笠岡公証役場
相 談 内 容 遺言・任意後見、離婚(養育費・財産分与)、借地借家の賃貸借、金銭貸借、会社設立の定款などの問題
問 笠 岡 公 証 役 場
(☎0865・62・5409)



相 談 担 当 者 人権擁護委員
問 1階、協働推進課
(☎②9508)

相談はすべて無料で、
秘密は守られます。



相 談 担 当 者 弁護士、介護支援専門員
弁 護 士、 介 護 支 援 専 門 員
申 込 締 切 1月25日(月)
申 込 ・ 問 い 合 わ せ 先
NPO法人井笠いきいき
ネット岡山事務局
(☎086・221・8522)



**障害に関する
お悩みがある人へ**

障害のある人やその家族の相談に応じ、福祉サービス利用の支援や情報提供を行っています。相談は無料で、個人情報や秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

●井原市障害者相談支援センター
受付時間 月～金曜日 8時30分～17時
※国民の祝日や年末年始を除きます。
と ころ 井原市総合福祉センター
問 井原市障害者相談支援センター (☎②5454)/
FAX (②0556)/メール(syakyo@city.ibara.lg.jp)

●身体・知的障害者相談員
市から委託した相談員が地域で相談に応じています。
問 1階、福祉課(☎②9518)/FAX(②9310)

大気中の放射線量の測定結果

地上1m
単位: $\mu\text{sv}/\text{h}$
(マイクロシーベルト/時間)

測定日: 12月1日	
測 定 値	
市役所	0.078
芳井支所	0.064
美星支所	0.076

<参考>
県のモニタリングポストでの過去の平常値
0.043～0.104 $\mu\text{sv}/\text{h}$
問 2階、環境課
(☎②9515)